

## 平成30年度部局別新規事業査定状況

### 【目次】

部局室名	要求状況		査定状況		頁
	事業数	要求額	事業数	査定額	
保健医療部	1	576,500 千円	1	549,000 千円	1
環境経済部	2	48,470 千円	1	5,300 千円	2
建設部	1	58,000 千円	1	15,000 千円	3
都市整備部	3	22,050 千円	3	11,300 千円	4
合計	7	705,020 千円	6	580,600 千円	



No.	事業名	部局室名	課所名	事業目的	事業手段	平成30年度事業費	
						要求額	査定額
1	保健センター整備事業	保健医療部	地域医療課	市民の健康づくりや保健・医療・福祉の連携強化など地域保健の更なる拡充を図るため、保健所を中心とする地域保健・医療拠点として、新たな保健センターの整備を進める。	新保健センターの建設(保健所と同一敷地内に一体整備)	576,500 千円	549,000 千円
保健医療部(1事業)					計	576,500 千円	549,000 千円

No.	事業名	部局室名	課所名	事業目的	事業手段	平成30年度事業費	
						要求額	査定額
1	都市イメージ向上事業※	環境経済部	観光課	まちのイメージ向上や定着、住民満足度の向上を図ることを目的とする。	都市イメージ向上事業に係る業務を委託する。	20,000 千円	0 円
2	出羽堀はつらつプロジェクト事業	環境経済部	農業振興課	埼玉県の「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に選定されたことを受け、水辺を活用した賑わいの創出や地域活動の活性化、郷土愛の醸成を図るためのハード事業及びソフト事業を実施する。	埼玉県が主体となって行う出羽堀の改修工事に併せて、農業生産の基盤である農業用水路の整備等を行う。	28,470 千円	5,300 千円
環境経済部(2事業)					計	48,470 千円	5,300 千円

※「都市イメージ向上事業」については、予算調整過程において、既存事業の「魅力発信事業」として予算計上(査定額: 15,000千円)することとした。

No.	事業名	部局室名	課所名	事業目的	事業手段	平成30年度事業費	
						要求額	査定額
1	出羽堀沿道整備事業	建設部	道路建設課	埼玉県の「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に選定されたことを受け、県が行う出羽堀改修工事に併せて、沿道の道路整備を行い、より魅力ある水辺空間の創出を図る。	埼玉県が主体となって行う出羽堀の改修工事に併せて、沿道の道路整備を行う。	58,000 千円	15,000 千円
建設部(1事業)				計		58,000 千円	15,000 千円

No.	事業名	部局室名	課所名	事業目的	事業手段	平成30年度事業費	
						要求額	査定額
1	元荒川緑道整備事業	都市整備部	公園緑地課	埼玉県の「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に選定されたことを受け、市民が散策・健康増進の場、地域活動や賑わい創出の場として活用できるよう、魅力ある緑道等の水辺空間を整備する。	埼玉県が主体となって行う元荒川緑道の整備に併せて、地域住民及び関係団体等と連携を図りながら、緑道の利活用推進に資する案内板、ベンチ等の施設整備を行う。	7,000 千円	7,000 千円
2	新方川緑道整備事業	都市整備部	公園緑地課	埼玉県の「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に選定されたことを受け、市民が散策・健康増進の場、地域活動や賑わい創出の場として活用できるよう、魅力ある緑道等の水辺空間を整備する。	埼玉県が主体となって行う新方川緑道の整備に併せて、地域住民及び関係団体等と連携を図りながら、緑道の利活用推進に資する案内板、ベンチ等の施設整備を行う。	13,100 千円	3,000 千円
3	緊急輸送道路閉塞建築物改修促進事業	都市整備部	建築住宅課	災害発生時に広域的な連携や相互支援により市民の生活・生命・財産を守るとともに、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を効率的に進め、震災時における建物倒壊による道路閉塞を防止することで、首都直下地震に備えた都市の防災力を高める。	耐震診断にかかる費用の一部を補助する。	1,950 千円	1,300 千円
都市整備部(3事業)					計	22,050 千円	11,300 千円